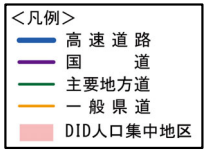
新たな通行料金導入後の交通状況

導入３年半後の利用交通状況　～生活道路を通過していた大型車交通が減少し通学路の安全性が向上～

〇延岡市～門川町間を通過する大型車のうち、生活道路の通過交通量の割合は、施策前と比較し１０ポイント減少
〇延岡南道路の通過交通量の割合は施策前より１７ポイント増加するなど、一般道からの交通転換が見られ通学路の安全性が向上。

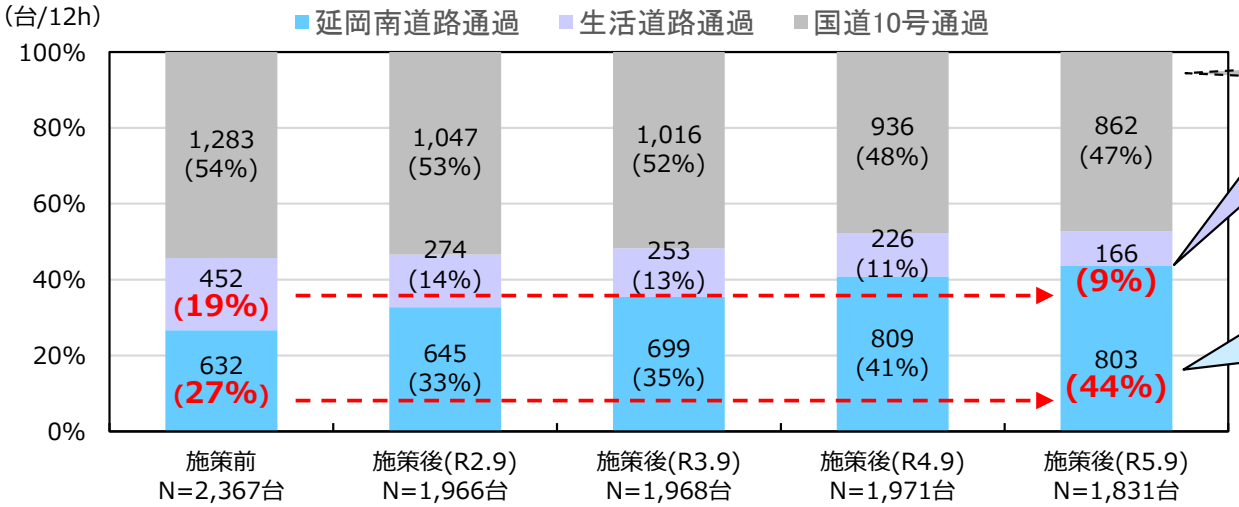


地元小・中学校関係者の「声」

・延岡南道路の料金引き下げ前に比べ、通学路の大型車交通量が減少したと感じています。

・車同士の交通事故が減少した為、歩行者が巻き込まれる危険性も減少したと感じています。
（R6．1ヒアリング）

延岡 ～ 門川間を通過する「大型車通過交通量」の変化



生活道路では
通過交通量の割合が
施策前と比較し、
10ポイント減少

国道10号も
通過交通量の割合が
施策前と比較し、
7ポイント減少

延岡南道路では
通過交通量の割合が
施策前と比較し、
17ポイント増加

交通転換が見られる

資料）ナンバープレート調査結果
〔施策前：R2.3.5，施策後：R2.9.29，R3.9.15，R4.9.27，R5.9.12〕